

【ご参考資料】

2017年3月8日
野村アセットマネジメント株式会社

「野村未来トレンド発見ファンド」(愛称:先見の明)

いま注目のポイント

～注目されるAIと未来のトレンドを見据えた機動的な運用～

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村未来トレンド発見ファンド」(以下、ファンドといいます。)では、中長期的な成長が見込まれる成長テーマを複数選定し、世界の成長企業の株式に投資を行なっています。当資料では、ファンドがいま注目しているポイントと基準価額の推移についてご説明いたします。

当資料の内容

1

世界のトレンドと成長テーマ
～各成長テーマでも注目されるAI～

2

AIとは別の観点で注目する成長テーマ

3

未来のトレンドを見据えた機動的な運用

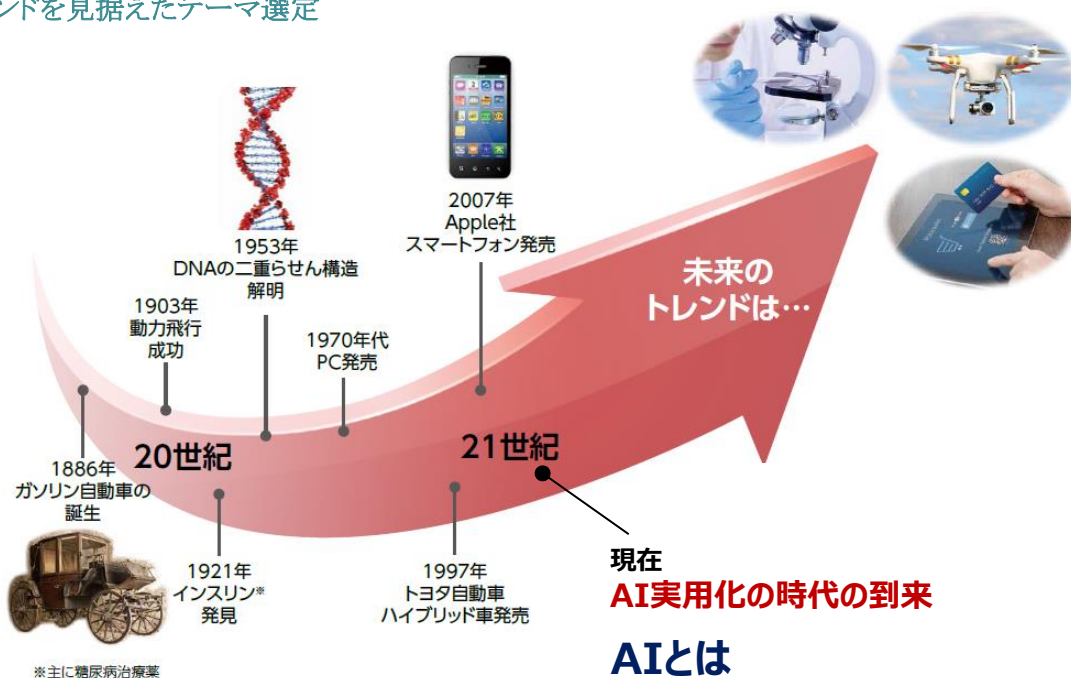
4

ファンドの運用状況
～基準価額の推移と組入上位10銘柄～

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

世界のトレンドと成長テーマ

未来のトレンドを見据えたテーマ選定



AIとは

Artificial Intelligence (人工知能) の略で、人間のよう学習して行動するコンピュータのことです。ファンドでは、未来に花開く大きなトレンドの一つと考え、注目しています。

・掲載写真はイメージです。
(出所) 野村アセットマネジメント作成

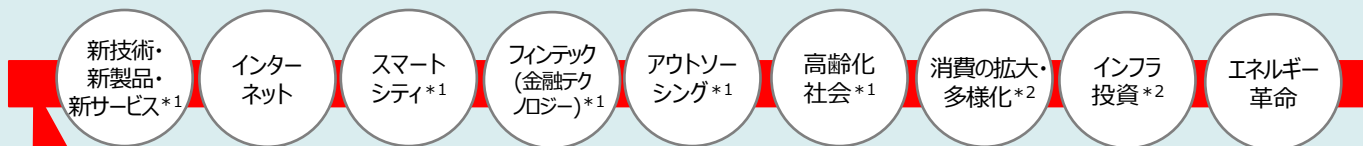
— 上記は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

これまで、世界のトレンドはめまぐるしく変化しました。ファンドでは、世界のトレンドや構造変化に注目して、中長期的な成長が見込まれる複数の成長テーマを選定し、各テーマから銘柄を厳選します。

現在、世界はAI実用化の時代に入り、飛躍的な進歩を遂げるAIが、社会や産業構造を大きく変えようとしています。ファンドでもこの流れを捉え、AIはファンドの現在の成長テーマの横串的なトレンドとなっており、その結果、ポートフォリオにAI関連の銘柄を多く組み入れています。一方、ファンドでは9つの成長テーマを主軸に様々な側面から銘柄を厳選しているため、AIに関連しない銘柄も組み入れています。

次ページ以降では、AIのトレンドを捉え、ファンドで投資しているAI関連の銘柄例や、AIとは別の観点で注目する銘柄例についてご紹介いたします。

現在の成長テーマ(2017年2月現在)



AIは成長テーマの横串的なトレンド

*1 これらの成長テーマで投資しているAI関連の銘柄例をご紹介します(当資料3~5ページ)。
*2 これらの成長テーマで投資しているAIとは別の観点で注目する銘柄例をご紹介します(当資料6,7ページ)。

— 上記は記載時点で選定された成長テーマであり、今後変更となる可能性があります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。 —

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

世界のトレンドと成長テーマ ～各成長テーマでも注目されるAI(1)～

・〈 〉内の国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

AIの進化はファンドの成長テーマとも強く結びつく

AIは、多岐にわたる業種や企業で活用され、高い成長をもたらすと考えられています。ファンドの選定する各成長テーマの中にも、AIを活用し成長を続ける銘柄が多く含まれています。

＝成長テーマ「新技術・新製品・新サービス」＝

当テーマでのAI関連組入銘柄例(2017年2月20日現在)

アマゾン・ドット・コム (Amazon.com, Inc.) 〈米国〉

銘柄概要

Eコマースで世界最大級。クラウド事業(AWS:アマゾンウェブサービス)が急成長し、収益の多様化が進む。

AIの活用

- 世界最大級のクラウド事業者で、AIが分析可能なデータ量が加速度的に増加(ビッグデータ)。
- 画像認識のAI技術を活用したレジのない無人店舗「Amazon Go」を展開。
- AIが音声認識するスピーカー型「Amazon Echo」を開発・推進し、住宅・家電などにもAIを応用。「電気を消して」と話しかけるとAIが音声認識し、電気が消える。

当テーマでのAI関連組入銘柄例(2017年2月20日現在)

アルファベット (Alphabet Inc.-CL A) 〈米国〉

銘柄概要

ウェブ検索で世界最大級のグーグルの持ち株会社。

AIの活用

- 検索エンジンやクラウド事業による膨大なデータ(ビッグデータ)をAIに活用。
- AIによる自動翻訳(Google翻訳)では文法体系が異なる多くの言語に対応。年々、翻訳の精度が向上している。
- AIによる囲碁プログラム「アルファ碁」がトップ棋士達を相手に連戦連勝した。

ファンドでは、上記の他にも**画像認識**や**音声認識**などの**高度な認証技術**を応用する銘柄や、**AIの処理能力の向上に寄与する技術**を持つ銘柄などにも投資を行なっています。

記載内容(各種情報より野村アセットマネジメント作成)は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。上記は、選定した成長テーマ(2017年2月現在)の組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

世界のトレンドと成長テーマ ～各成長テーマでも注目されるAI(2)～

・〈 〉内の国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

＝成長テーマ「スマートシティ」＝

当テーマでのAI関連組入銘柄例(2017年2月20日現在)

ハネウェルインターナショナル (Honeywell International Inc.) 〈米国〉

銘柄概要

航空宇宙や産業機器など幅広い分野で製品・ソリューションを提供する企業。

AIの活用

- ・ 工場の中の産業用制御機器などで、顧客の利用状況に応じた機器の異常検知や故障予測などにAIを活用。
- ・ 各工場の利用実態に則した機器メンテナンスが可能となり、AI技術が保守コストの削減にもつながる。

ファンドでは、上記の他にも空調や照明の自動調節にAIを活用して節電を実現する銘柄などにも投資を行なっています。

＝成長テーマ「フィンテック(金融テクノロジー)」＝

当テーマでのAI関連組入銘柄例(2017年2月20日現在)

グローバル・ペイメント (Global Payments Inc.) 〈米国〉

銘柄概要

グローバルな決済処理サービスを提供する企業。

AIの活用

- ・ クレジットカードの不正利用の検知にAIを活用。
- ・ 従来は、海外利用を全てリスト化するなど検知の効率が悪かったが、AIを利用することでリスト化等が不要となり、効率的な検知が可能に。

AIが信用リスク分析を行なう融資審査など、金融分野でのAIの活用が広がっており、ファンドでは、上記の他にもAIに関連する銘柄に投資を行なっています。

記載内容(各種情報より野村アセットマネジメント作成)は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。上記は、選定した成長テーマ(2017年2月現在)の組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

世界のトレンドと成長テーマ ～各成長テーマでも注目されるAI(3)～

・〈 〉内の国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

＝成長テーマ「アウトソーシング」＝

当テーマでのAI関連組入銘柄例(2017年2月20日現在)

クリテオ (Criteo SA) 〈フランス〉

銘柄概要

ネット広告配信会社。グローバルに14,000以上の広告主の広告を生成・配信している。

AIの活用

- AIを活用したデジタルマーケティング(“あなたへのオススメ広告”を提示)。
- 従来は、購入された商品に対し、単に類似製品が提示されるなど基準が画一的であったが、顧客の性別や購入履歴等をAIが解析し、より効果的な商品掲載などにつなげる。

ファンドでは、上記の他にも**デジタルマーケティング**に関連する銘柄や、**AIによる予測分析**などのシステムを提供する銘柄などにも投資を行なっています。

＝成長テーマ「高齢化社会」＝

当テーマでのAI関連組入銘柄例(2017年2月20日現在)

インテューイティブ・サージカル (Intuitive Surgical, Inc.) 〈米国〉

銘柄概要

外科手術支援ロボットのパイオニア企業。

AIの活用

- 手術支援にAIを活用。熟練外科医の技術・経験をデータとして蓄積。
- 蓄積されたデータをAIが解析し、「どのように病巣切除を行えばよいか」などをAIが提示。
- 手術支援ロボットは、全世界で4,000台以上が導入され、今後もデータ蓄積が進み、精度の向上が期待される。

ファンドでは、上記の他にもAIを活用したモニタリングによる**健康サポート**や、AIによって個々人に最適な医療を提供することが可能となる**個別化医療**に関連する銘柄などにも投資を行なっています。

記載内容(各種情報より野村アセットマネジメント作成)は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。上記は、選定した成長テーマ(2017年2月現在)の組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

AIとは別の観点で注目する成長テーマ(1)

・〈 〉内の国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

成長テーマは様々な切り口から選定

AIは現在のトレンドの一つですが、AIだけではない注目ポイントとして、以下のようなものがあります。

＝成長テーマ「消費の拡大・多様化」＝

新興国の所得増加による消費の拡大は、AIなどのイノベーションに比べると緩やかながら、**長期的なトレンドとして成長が続いています。**

消費関連の中でも、消費者の嗜好や各国の政策等によって、特定分野の成長率がより高くなるのが期待できる場合があります。例えば、**中国のスポーツ関連分野**です。政府主導の消費促進策や、幅広い世代で高まる健康志向、若い世代を中心としたファッションとしてのスポーツカジュアルの流行(スニーカーなど)により、消費関連の中でもより高い成長が期待されます。

中国のスポーツ関連分野への成長期待(イメージ)

中国政府主導の
促進策

(一例)
2016年10月「健康中国2030」発表
2016年11月「観光、文化、スポーツ、健康、介護、教育等分野における消費のより一層の拡大に関する意見」発表

幅広い世代で高まる
健康志向若い世代を中心とした
スポーツカジュアルの流行

中国における
スポーツや健康関連 **消費喚起**

・上記はイメージであり、全てを説明しているものではありません。

(出所) 各種報道等より野村アセットマネジメント作成

足元で注目する組入銘柄例(2017年2月20日現在)

アンタ・スポーツ・プロダクツ (ANTA Sports Products Limited) 〈中国〉

銘柄概要

- ・ 中国のスポーツ用品大手。
- ・ プロアスリートや一般消費者を対象とし、スポーツウェアのデザイン、開発、製造、販売を手掛ける。

記載内容(各種情報より野村アセットマネジメント作成)は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。上記は、選定した成長テーマ(2017年2月現在)の組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

AIとは別の観点で注目する成長テーマ(2)

・〈 〉内の国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

＝成長テーマ「インフラ投資」＝

当テーマには、通信網や、テレビを含む放送網、証券取引所、教育研究機関、刑務所等の更生施設なども含まれ、いわば旧来のインフラとして真っ先に連想されるような道路や空港などだけではありません。日本で言えば、コンビニエンスストアでは公共料金の支払いや公的証明書(住民票など)の取得も可能で、もはや社会インフラとして機能しているように、小売店までも調査対象に含まれます。

インフラ投資は、新興国では旧来のインフラが今後も多く必要であり、また先進国ではそれらの更新需要に加えていわゆる新しい社会インフラが発展するなど、**国ごとに求められる状況が異なります。**

また、直接的なインフラ投資ではなくとも、「規制緩和」が民間によるインフラ投資を促進することもあります。

* 社会インフラで上場企業として投資可能な銘柄は、官から民への「アウトソーシング」事業と捉えることができる分野も多く、「インフラ投資」と「アウトソーシング」の両テーマに当てはまる銘柄もあります。

足元で注目する組入銘柄例(2017年2月20日現在)

ジオ・グループ (The Geo Group Inc.) 〈米国〉

銘柄概要

- ・ 刑務所などの運営を官から受託し事業としている、民間更生施設管理REIT。
- ・ 米国を中心にオーストラリアや、カナダ、ニュージーランド、南アフリカで更生施設を運営する。
- ・ 施設の維持管理に加え、職業訓練など社会復帰に向けた教育なども手掛ける。

米大統領選の状況に応じて投資

2016年11月の米大統領選において、ヒラリー・クリントン氏が刑務所の民間委託に消極的と見られていたことから、当該銘柄の株価は低迷していましたが、ドナルド・トランプ氏の勝利以降、上昇に転じました。

トランプ氏の政策として、メディア等では金融規制緩和の話が多く取り上げられますが、**ファンドでは幅広く、且つ細かくテーマを追いかけていたことで、このような銘柄を見出し、機動的な運用につながりました。**

記載内容(各種情報より野村アセットマネジメント作成)は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。上記は、選定した成長テーマ(2017年2月現在)の組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

未来のトレンドを見据えた機動的な運用

成長テーマ配分を状況に応じ、機動的に変更

当資料の前半でご紹介したAIは、日進月歩の技術であり、ファンドの成長テーマと強く結びついていると考えています。今後も、大きなトレンドの一つとして引き続き注目していきます。ファンドでは、そのような世界のトレンドや、構造変化に注目し、中長期的な成長が見込まれる複数の成長テーマを選定します。

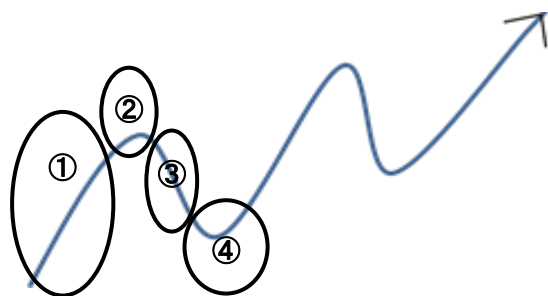
世界のトレンドを捉え、未来のトレンドを見据えて選定した成長テーマごとの投資比率は、常に一定ではありません。テーマごとの成長特性の違いに注目し、市場環境やマクロ経済の動向等を幅広く考慮しながら、状況に応じて機動的に変更することにより、最適なポートフォリオの構築を目指します。

* 成長テーマごとに選定した投資銘柄およびそれらの組入比率の結果が、成長テーマの投資比率となります。
 ・ここでいう市場環境とは、株式・為替市場などの投資環境を指します。

大きな変動を伴い成長するテーマ

例: 新技術/製品/サービスの誕生と普及

革新的技術の誕生や新商品の登場などに伴う「急拡大期」と、高くなり過ぎた期待値が落ち着く「反動期」を繰り返しながら成長するテーマ



現在地が①~④のどこにいるのかを意識する。

現在地を見極め投資比率を調整
 (投資比率の変動は比較的大きい)

例えば、個々の技術や製品などは、それぞれ現在地が異なるため、テーマ全体ではなく、より小さな単位で成長特性を考えていきます。

市場環境の影響度: 中~大のテーマ

安定的成長を見込むテーマ

例: 高齢化社会の進展によるサービスの拡大

人口ピラミッドの変化という、じわじわと確実に起こる変化に注目するテーマ



大まかに現在地を判断する。

適度な投資比率を維持・継続
 (投資比率の変動は比較的小さい)

株式市場全体の下落の影響を受けにくいポートフォリオの構築を意図する際には、この種のテーマへの投資が相対的に多くなる場合があります。

市場環境の影響度: 小~中のテーマ

これらのテーマを総合的に判断し、状況に応じて投資

— 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。 —

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

ファンドの運用状況 ～基準価額の推移～

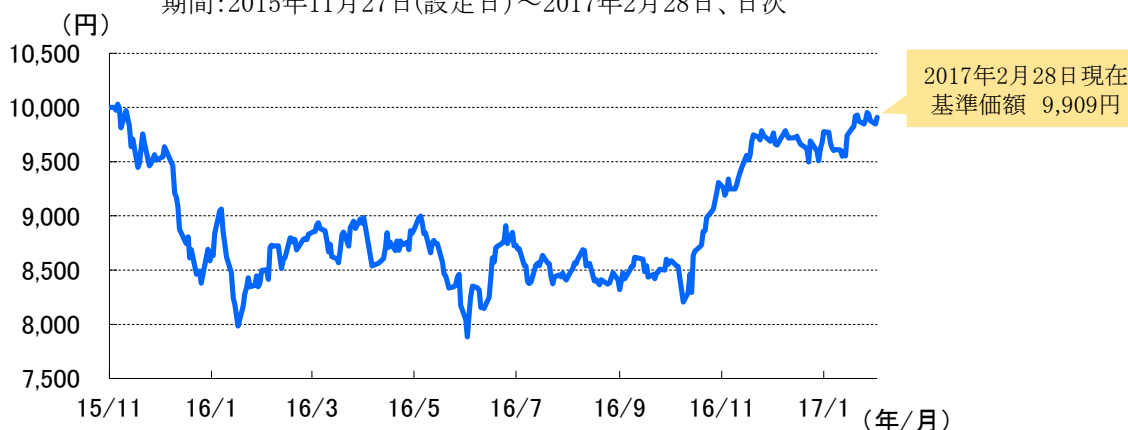
基準価額は足元で上昇基調

ファンドの基準価額は、設定以降、軟調な推移となりました。主な要因としては、原油価格の下落が世界経済を下押しする可能性が警戒されたことや、それによる世界的な景気鈍化懸念などによって世界の株式市場はリスクオフ(投資リスクの回避)の状況となったことに加えて、米ドルの為替レート(対円)が下落基調(円高)で推移したことが挙げられます。(ポートフォリオの実質通貨比率の大半は米ドルです。)

しかし、2016年11月に入り、米大統領選においてトランプ氏が勝利すると、景気刺激策などへの期待感によって米国をはじめとした主要国の株式市場が上昇基調となったことや、米国長期金利の急上昇に伴い米ドルの為替レート(対円)が上昇基調(円安)となったことなどを背景に、基準価額は上昇に転じました。

ファンドの基準価額の推移

期間:2015年11月27日(設定日)～2017年2月28日、日次

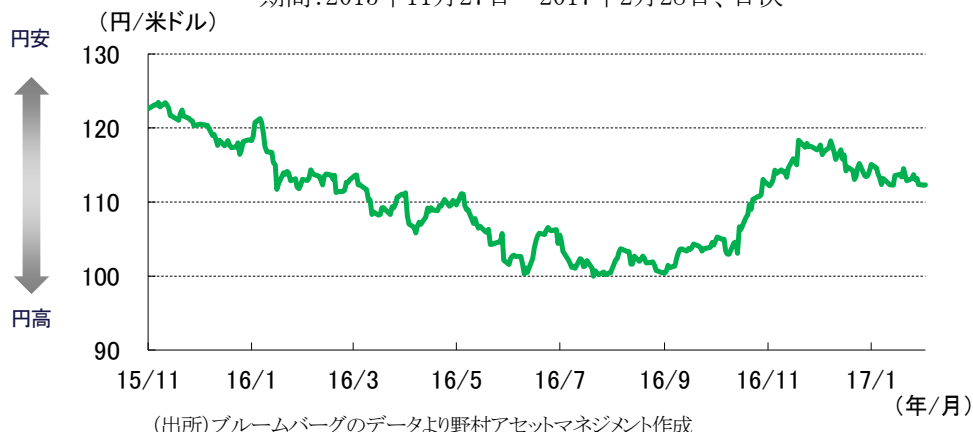


・2017年2月28日現在、分配実績はありません。

— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

米ドルの為替レート(対円)の推移

期間:2015年11月27日～2017年2月28日、日次



— 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

ファンドの運用状況 ～組入上位10銘柄(2017年2月28日現在)～

	銘柄	国・地域	業種	成長テーマ	純資産比
1	AMAZON.COM INC アマゾン・ドット・コム	米国	小売	新技術・新製品・ 新サービス	3.5%
2	INTUITIVE SURGICAL INC インテューイティブ・サージカル	米国	ヘルスケア機器・サービス	高齢化社会	2.8%
3	NVIDIA CORP エヌビディア	米国	半導体・半導体製造装置	新技術・新製品・ 新サービス	2.7%
4	FAIR ISAAC CORP フェア・アイザック	米国	ソフトウェア・サービス	アウトソーシング	2.7%
5	GLOBAL PAYMENTS INC グローバル・ペイメンツ	米国	ソフトウェア・サービス	フィンテック	2.7%
6	CELGENE CORP セルジーン	米国	医薬品・バイオテクノロジー・ ライフサイエンス	高齢化社会	2.6%
7	VANTIV INC - CL A バンティブ	米国	ソフトウェア・サービス	フィンテック	2.5%
8	MICRON TECHNOLOGY INC マイクロン・テクノロジー	米国	半導体・半導体製造装置	新技術・新製品・ 新サービス	2.4%
9	HONEYWELL INTERNATIONAL INC ハネウェルインターナショナル	米国	資本財	スマートシティ	2.4%
10	MASTERCARD INC-CLASS A マスターカード	米国	ソフトウェア・サービス	フィンテック	2.3%

組入銘柄数:57銘柄

- ・国・地域は原則発行国・地域で区分しています。
- ・成長テーマは適宜見直しを行なうため、分類が変更になる場合があります。
- ・純資産比は、マザーファンドの純資産比とファンドが保有するマザーファンド比率から算出しています。

— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

今後とも、「野村未来トレンド発見ファンド」をご愛顧賜りますよう宜しくお願いいたします。

以上

《分配金に関する留意点》

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 新興国を含む世界各国の株式(DR(預託証券))*1を含みます。)を実質的な主要投資対象*2とします。
 - ※1 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 - ※2「実質的な主要投資対象」とは、「グローバル・マルチテーマ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 償還金額等が企業の株式の株価に連動する効果を有するリンク債、金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株価指数連動型上場投資信託証券(ETF)ならびに不動産投資信託証券(REIT)および企業の株式の株価に係るオプションを表示する証券または証券も含まれます。
- 銘柄選定にあたっては、グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマ*を複数選定し、関連する銘柄群を中心に利益成長に着目した銘柄選択を行ないます。
 - ※「新たな価値の創造」、「新興国へのトレンドの広まり」、「社会構造の変化」の観点から成長テーマの選定を行なうことを基本とします。
 - ◆成長テーマは随時見直しを行ない、それに伴い組入銘柄の変更を行ないません。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「グローバル・マルチテーマ マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 原則、毎年11月14日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 - 分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
 - *ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。 ※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成37年11月14日まで(平成27年11月27日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則、11月14日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。) ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休場日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。
 - ・ロンドン証券取引所
 - ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2017年3月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.674%(税抜年1.55%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号:野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会:一般社団法人投資信託協会/
 一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎0120-753104
 (受付時間)営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★
<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

野村未来トレンド発見ファンド（愛称:先見の明）

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。